

すぐわかる！

日本語オンライン スクール



日本語オンラインスクール



こんな課題はございませんか？

これからの日本は人材不足がますます慢性化し、企業が業績を上げ続けるには、外国人社員の活用が重要になってきます。いかに外国人社員を上手く活用し、パフォーマンスを高めるか？長く活躍し続けてもらうために、彼らの満足度を上げられるか？そのためには言葉の問題は避けて通れません。

技術力は高いものの日常会話もままならない状態では採用に不安がある...

どれぐらいの時間とお金で、どこまで日本語ができるようになるんだろう...？

日常会話はできるけど、顧客とのやりとりをなかなか任せられない...

日本語能力試験（JLPT）のスコアは高いけど、全然コミュニケーションが取れてない...

そのお悩み日本語オンラインスクールが解決します！！



日本語オンラインスクールのサービス

日本オンラインスクールは、「**外国人社員がもっとイキイキと活躍できる社会を創る**」をビジョンに掲げ、外国人社員が現場でスムーズにコミュニケーションできるよう、ビジネス会話含めた日本語教育をオンラインでご提供します。**日本語レベルを10段階で可視化し、個人のレベルに応じた教育プログラム**を受講することが可能です。

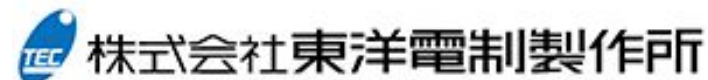
弊社のビジョンに共感いただき、さまざまな業種・業界の外国人社員の方々にサービスをご利用いただいております。

－ 導入企業例 －

製造業、建設、IT業界にご利用いただいております



株式会社三幸製作所





日本語オンラインスクールサービスの特徴

学習前と学習後において到達度レベルチェックを実施する仕組み。

1. 会話レベルは録画したレッスン内容をもとに複数の教師陣がレベルを10段階で検証し、学習効果や習熟度を測ります。読み書きのレベルはJLPTオンライン受講型の模試を受けてもらい、どの程度実力が備わったのかを確認します。これらを実施することによって、現状把握や今後の到達目標がはっきりと理解できるため、効率よく学習を進めることができます。

どれだけの期間とコストをかければどれだけ伸びるのか、予め目安を確認してから受講可能です。

レッスンは全てオンライン。ご都合に合わせて受講可能。

2. レッソンは、SkypeやZoomを使用したオンラインのため業務時間外や週末の時間帯で、自宅でもマンツーマン、グループクラスでの受講が可能です。受講者のご都合に合わせて受講いただけます。

ビジネス現場で独り立ちを目標とした実践的内容。

3. 受講社員の日本語レベル、業界、職種、利用シーンなどニーズに合わせた個別の学習プランにより、ビジネス現場で使える実践的なカリキュラムを構築しています。現状レベルを把握した後に使用教材、学習プランを作成し目標達成に向けてサポートしているため、ビジネスで使える日本語が身に付いていることを早い段階から実感していただけます。日本語学校や集合研修の約3倍のスピードで費用効果が高い内容となっています。

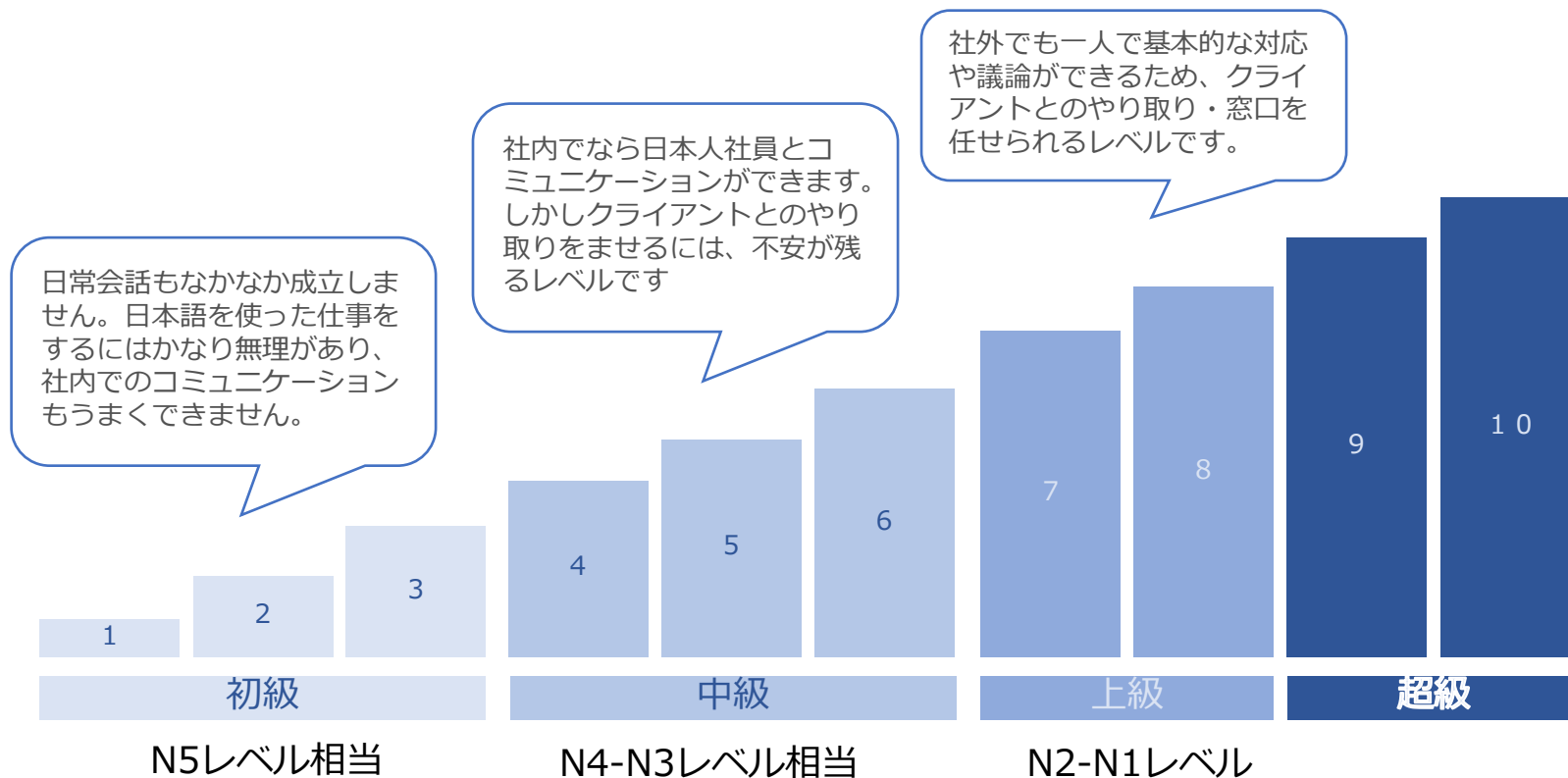
受講期間について**学習前**と**学習後**に
おいて到達度レベルチェック
を実施する仕組み



学習前・学習後の到達度の会話レベルの評価について

JLPT試験(日本語能力試験)には会話力チェックは含まれていないため、JLPTレベルと実際の会話力の間には差が発生してしまいます。(例：N2なのにまともに話せないなど)

当スクールでは学習前・学習後の到達度をはかるため、会話レベルを数値評価しています



私たちは、OPIレベル基準※をもとに、10段階で会話力を評価します。
※OPI(oral proficiency interview)とは、口頭運用能力を計測するために開発された1対1のインタビュー形式の試験で、会話力を10段階に分けて評価します。

受講生事例 実際の会話レベルについて

画像をクリックするとyoutube上で動画音声再生されます。

会話レベル4の場合



ベトナム 技術者

会話レベル8の場合



国籍：中国 ITシステム開発 技術者

その他のレベルは[こちら](#)よりご覧いただけます。

受講生実績データをもとにした、 J会話レベルと現場でできることについて

	JLPTレベル	会話レベル	ビジネス現場でできること
初級	N5レベル相当 (日常生活を送る上で最低限必要とされるレベル)	1	「こんにちは」「私は〇〇人です」「名前は〇〇です」などいくつかの決まったフレーズを使うことができる。
		2	「仕事は～時からです」「仕事は～曜日です」など、日課について簡単に言うことができる。
		3	「休みはいつですか」「日曜日です」など、日常的なことについては、短い受け答えができる。
中級	N4～N3レベル相当 (社内でなんとか日本人社員と会話が成立する～比較的スムーズに会話が成立するレベル)	4	聞き返しは多いが、日本人社員がゆっくり話してあげれば、なんとかコミュニケーションは成立するレベル。「何の仕事をしていますか」「職場はどこですか」のようなシンプルな質問には短い文や単語で答えることができる。
		5	日本人社員がゆっくり話せば、コミュニケーションは成立するレベル。会議中の会話内容の理解度は30～40%程度。自分の業務内容について簡単に説明できる。相手に質問をするなどして、ある程度会話を続けることができる。
		6	社内での日本人社員との会話は比較的スムーズにできるレベル。会議中の会話内容の理解度は60%～70%程度。自分の業務内容について詳細に説明できる。具体的な例を挙げながらわかりやすく説明することができる。
上級	N2～N1レベル相当 (社内で日本人社員とスムーズに会話が成立する～顧客との打合せも1人で十分にできるレベル)	7	社内での日本人社員との会話は問題なくスムーズにできるレベル。会議中の会話内容の理解度は80%～よく知っている話題については、十分に話すことができるので、会話も弾む。自分の考えを論理的に伝え、相手を説得することができる。
		8	たいていの場合において言葉に詰まることなく、わかりやすく説明することができる。社会的、専門的な話題にもついていける。敬語も十分に使えるので、顧客とのやり取りを1人で任せられるレベル。
超級	かなりネイティブに近い～ ほぼネイティブレベル	9	かなりネイティブに近いですが、ことわざなど独特な言い回しは理解はできていても使うことは難しい場合がある。
		10	ビジネス経験のある日本人と比べても遜色が無い。



1,000 名以上の受講生実績データをもとにした、 成長レベルと学習時間の関係性

1,000名以上の受講生実績データを基に成長レベルと学習時間の関係性を示しました。どのくらいの期間・コストをかければどれだけ伸びるのか、予め目安を確認してから受講可能です。

会話レベル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	0→1	1→2	2→3	3→4	4→5	5→6	6→7	7→8	8→9	9→10
必要レッスン時間 (少人数クラス)	36H	50~75H	50~75H	50~75H	50~75H	50~75H	50~75H	75~100H	75~100H	N/A
必要期間	6~12ヶ月			6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	N/A

JLPTレベル	N5	N4	N3	N2	N1
	0→N5	N5→N4	N4→N3	N3→N2	N2→N1
必要レッスン時間 (少人数クラス)	75 H	75H	75H	75~100H	75~100H
必要期間	6ヶ月~	6ヶ月~	6ヶ月~	6ヶ月~	6ヶ月~

<ご参考>

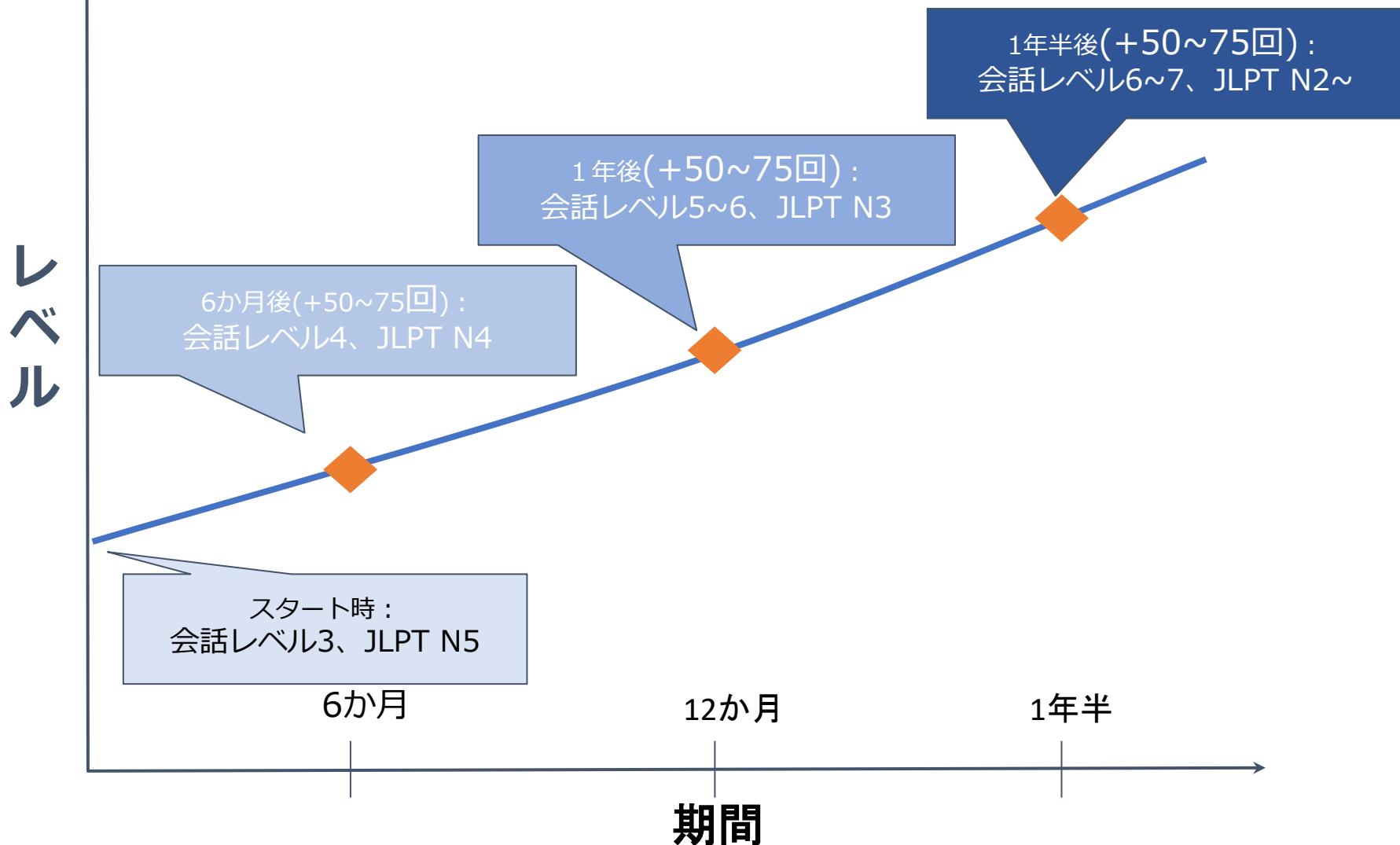
日本語学校(10~20名クラス)の場合、会話レベル1 アップに上記時間の3 倍程度、JLPTレベルアップに1.5 倍程度の時間が
必要とされています。

※日本語学校にて、延べ1,000名以上への指導経験を持つ弊社講師の経験に基づく



目標設定(達成レベルと期間)イメージ

弊社のこれまでの顧客におかれましては、6ヶ月間ごとに、会話レベル1~2、
JLPTレベル1 アップを目標に設定されるケースが多いです。



学習カリキュラム例

過去実施レッスン内容サンプル

受講生のレベル、ニーズ等に合わせ、講師にてプランを調整して進めております。

学習テーマ・ビジネス場面	学習テーマ・ビジネス場面
社内の自己紹介と自己アピール、ITの職場での自己紹介	担当業務の通知
社外での自己紹介と雑談	クレームを受ける・対応の表現
同僚との雑談	クレームを報告する
電話を受ける取次ぐ 伝言を受ける	クレームを処理する
アポイントを取る・変更する	会議で提案する
要件定義書の読解	進捗状況の報告
内容確認	遅延報告
会議に参加する	担当モジュール完成報告

利用テキスト(一部サンプル)



商談のための日本語：計 16H (2H×8 課分)

【概要】

このレベルでは、「説明」「賛成」「反対」「説得」「クレーム」などの場面を通して、ロールプレイを中心に、説明する力の定着を目指します。ポイントを絞った分かりやすい説明スキルを身につけるために、型を意識した練習も実施。

例：結論→根拠理由、全体的→個別具体的への説明順番やポイントを絞ったわかりやすい説明、数字を意識した説明など繰り返し練習を行います。

レッスンテーマ/ビジネス場面	レッスン内容(到達目標)
紹介する	取引先の人に自己紹介する、取引先の人を紹介してもらう、新任の挨拶をする
意思を表明する	かけなおすことを伝える、会議を始める、上司に予定を説明する
質問する	同僚に休みの取り方を聞く、新しくできた店について質問する、取引先にFAX番号を聞く、アポイントをとる、取引先に電話する
話しかける	取引先を訪問する、同僚に文房具の場所を聞く、同僚にメールの送り方を聞く、先輩にコピーの使い方をきく
依頼する	取引先に電話して担当者呼び出す、取引先に電話してかけなおしてくれるように頼む、同僚に仕事を頼む
了解する	仕事を頼まれ了解する
断る	仕事・残業を頼まれるが断る、アフター5の誘いを受ける、お酒をすすめられるが断る
相談する	会議の席について先輩に相談する、書類について上司に相談する、人の手配について上司に相談する
許可を求める	上司に休みを願い出る、会議で質問する、上司に会議室利用の許可を求める
確認する	会議の日程場所について確認する、取引先に関する情報を得る、会議資料について相談する
助言する	遅刻しないよう注意される、名刺の扱い方をアドバイスされる、根回しについてアドバイスされる
挨拶する	電話を受けてメモを取る、訪問先から帰る、転勤の挨拶をする、転勤する人に挨拶する
スピーチをする	スピーチでよく使う言葉の敬語表現を学ぶ
司会の敬語	司会役を務める際によく使う言葉の敬語表現を学ぶ



日本語オンラインスクール

日本語オンラインスクールを
ご利用いただいたお客様の声



日本語オンラインスクール

お客様事例 六元素情報システム株式会社様



六元素
RGSIS.COM

六元素情報システム株式会社
業種：ITシステムの設計・開発
企業規模：480名
インタビュー先：管理部 陳様・徐様
URL：<https://www.rgsis.com>

導入効果 導入してみてどのような効果がありましたか？

初めての導入でしたので、学習効果の検証を兼ね、～6ヶ月間ほどの期間で、まずは2名から受講開始しました。元々は、日本語の発音や文法ミスも多く、敬語もあまり使えず、これまではお客様との打合せを任せられなかったレベルだったのですが、今では、会議に参加して、プロジェクトの説明や提案が1人でもできるようになっています。正直、期待以上に、短期間で上達したので、驚いていますし、社員の満足度も高かったです。その結果、他の事業部でも導入が進み、受講生が増え、去年は計10名程度、受講しました。

また、これまでも研修によって、どのくらい伸びたのかが分かりづらく、学習効果に疑問を持っていましたが、導入時も、事前に受講生のレベルやニーズのチェックを行い、中間時、最終時も学習効果のチェックをしてくれるので、進捗を客観的に、把握することができています。しっかり結果を出してくれているので、安心して任せられています。

事例詳細は、こちらのページよりご参照ください <https://nihongo-jinzai.com/zireis/>



お客様事例 日本サニパック株式会社様



sanipak

日本サニパック株式会社 インドネシア法人
業種：製造・卸売業・小売業
企業規模：83名
インタビュー先：
President Director 岩本昌人 様
URL:<https://www.sanipak.co.jp>

導入効果 導入してみてどのような効果がありましたか？

受講開始より半年間程度が経過しましたが、インドネシア語が出来ない日本からの出向者(日本人社員)と簡単な業務に関する会話などできるようになりました。

また、受講生本人の担当業務の一つである社内のIT関係の設備設置などは、日本本社からのメール指示に従って行うのですが、内容を適切に理解し、特に問題なくこなせるようになりました。日本語オンライン研修により、実際の業務に役立っており、大きな効果があったと考えています。

事例詳細は、こちらのページよりご参照ください→ <https://nihongo-jinzai.com/zireis/>



日本語オンラインスクール

お客様事例 株式会社タイヨウ様



株式会社タイヨウ

業種：自動機・自動省略機器の製造販売

企業規模：35名

URL: <http://www.taiyo-inc.jp/>

導入効果 導入してみてどのような効果がありましたか？

導入理由通りの効果がありました。想定外の効果としては、語学教育を超えたコミュニケーションをとりつつ授業を行って頂いたため、日本語学習だけでなく、コミュニケーションの機微も加わったため、外国人従業員の日本語での会話に、抽象的ですが、深み、余裕みtainなものを感じられるようになりました。

この効果は、本来なら日々の業務の中で、日本語を覚える中、他の日本人従業員との会話の中で、本人が感じながら覚えていくことになるため、習得までかなりの時間を要することと想像していましたが、スクールを利用することでより最短で効率よく身につくことになったため、重要な効果と感じられました。

ほとんどのスクール系の日本語カリキュラムは、スクールのカリキュラムがあらかじめ固定設定されて、こちらがそれに予定を合わせる必要性がありました。

しかし、日本語オンラインスクールは授業予定が、ほぼ自由に設定でき、なおかつ個人の日本語能力に合わせた細かい授業設定が可能で、検討した同分野(オンラインスクール)でもここまで、フレキシブル、またはオーダー的な設定ができるスクールはありませんでした。

ご利用プラン・受講までの流れ



プラン料金

目標・ご予算に合わせたプランのカスタマイズが可能です

1レッスンあたり の料金	プライベート(1名) (60分)	グループ(~3名) (90分)	グループ(~5名) (120分)
	¥4,200	¥10,000	¥18,000

※税別表記

※初回のみ入学金25,000円/人(マンツーマンレッスン)、15,000円/人(グループレッスン)

必要となります。受講期間の延長時は不要です。



他の日本語研修会社様と比べても、リーズナブルで高くオリエティー。圧倒的な費用対効果で高いを評価いただいております。

	A社	B社	当社
主なサービス利用顧客	一般消費者向け・大手企業	大手企業が中心	中小・中堅企業～大手企業が中心(日系・外資)
形態	オンライン	通学型 講師派遣型	オンライン
学びの場所	自宅・会社(海外現地でも可)	会社・スクール	自宅・会社(海外現地でも可)
クラスタイプ	マンツーマンのみ 毎回予約システムから予約。 講師が毎回変わる。	マンツーマン グループ	マンツーマン グループ(~3名、~5名) 事前に、希望曜日と時間を固定して開始。 1人の固定の講師が生徒を最後まで担当。
主なクラス時間帯	平日の日中帯(業務時間中)	・平日の日中帯(業務時間中) ・平日夜	・平日の日中帯(業務時間中) ・平日の17時以降~23時 ・土日祝
レッスン内容	固定された汎用的カリキュラムに沿って進む。	固定された汎用的カリキュラムに沿って進む。	学習前にレベルチェック(会話力・読み書き)を行い、そのチェック結果によるプラン作成を実施。ニーズ目標、課題に沿ったレッスンを提供。
達成度の進捗把握	× (何レッスン完了したかのみの報告)	△ 学習前のレベルチェックのみ実施	○ 学習前と学習後(到達度)のレベルチェック(会話力・読み書き)を行うことで、達成度のご報告も実施。
料金(1時間あたり) *マンツーマンの場合	約5,400円	約7,500円	4,200円
宿題有無	無し	有り	1レッスン毎に定着に見合う2時間相当分の宿題を提示。(業務との兼ね合いを見ながら、宿題量を調整・配慮)
まとめ： 費用対効果	△	○ クオリエティーは高いが、コストも高い	◎ リーズナブルな料金で高いクオリエティーを提供



受講開始～終了までの流れ (例：6ヶ月間の場合)

1. 会話レベルのチェックの実施

生徒毎に、会話レベルを10段階で判定し、結果をご共有します。 P5を参照ください。例えば一人で顧客とのやり取りを任せたい場合のレベルは8です。このタイミングで、御社の目標レベルまでどのくらいの学習期間が必要か判断ができます。

2. 個別学習プラン概要の作成

上記、会話レベルのチェックを基にした学習プランを作成します。
(目標レベル設定とアプローチ)

3. 受講スケジュールの調整

60or90分/回 × 週何回実施するかを調整します。
週2～3回程度で実施することが多いです。

4. 受講開始

5. 進捗報告

毎月第1週目に毎月分の学習進捗をご報告します。

6. レベルチェック

中間レベルチェック(3ヶ月終了のタイミング)および最終レベルチェック(6ヶ月終了の場合)を実施し、学習の伸び(JLPTと会話レベル1～10で評価)を把握します。



会社概要

日本語オンラインスクール

Our Vision

「外国人社員がもっとイキイキと活躍できる社会を創る」

商号 : JOBs Japan株式会社

設立 : 2019年9月

代表取締役 : 村元 康太郎

所在地 : 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7 第33宮庭ビル5F

TEL : 03-6271-9203

従業員数 : 35名

事業内容
1.法人向け日本語教育プログラムの提供
2.日本語動画学習コンテンツ(E-learning)の開発
3.職業紹介事業





お問い合わせ先

ご相談・ご質問・WEB打合せにつきましては、以下までご連絡下さい。

03-6271-9203(9:00-18:00)

問い合わせフォーム：<https://nihongo-jinzai.com/contact/>